

資料 15

医学教育制度の総合的運営及び体制の整備について（申入れ）

日本学術会議
昭和52年11月25日

次の事項について格別の配慮の上、その促進について十分な措置を講ぜられない。

1. 文部・厚生両省にまたがっている卒前・卒後の医学教育（歯学及び薬学を含む。）の計画の策定及び実施については、医師の生涯教育の理念に立脚した方針に基づき総合的な運営を行うこと。
2. 医学教育の計画の策定及び実施並びに医学教育の研究開発については、学識経験者及び各関係機関の総意と意向に基づく総合的な運営体制を保障する機構（例えば医学教育審議会（仮称））を創設すること。

以上の措置を講ずる必要性について述べれば、次のとおりである。

我が国の医学における生涯教育は、医の倫理に立脚し、日進月歩の医学の発展に即応するために必須のものであるが、教育のカリキュラム、教育期間、卒後研修の方法、研修センターなど未解決の問題が多く残されている。

更に、医師増政策による医学部又は医科大学の新増設、総定員法による教育関連の人員不足等を含む我が国の医学教育を取りまく諸問題を考慮すれば、積極的かつ真しに、国をあげてより一層医学教育に取り組まなければならない必要性は、議論の余地のないところであろう。

この認識のもとに我が国の医学教育に対する教育・学術行政の現状をみると、必ずしも十分であるとはいえない。

特に、医学部又は医科大学は、他学部又は他大学に比して著しく異なる特殊性を有し、制度的にも卒前教育は文部省が、引き続いての医師国家試験及び卒後研修は厚生省がそれぞれ担当している。例えば免許取得後の卒後2年間の研修費を取り上げて国立大学は文部省から、その他の研修病院は厚生省からそれぞれ支給されている。このような事情は歯学部や歯科大学、薬学部や薬科大学に関してもほぼ同様である。

医療をして真に国民の信託にこたえ得るものにするた

めには、これらの医学教育の諸問題に対処する教育・学術行政の一元化を図り、医学教育を質的に向上させることが不可欠であるといえる。

したがって、医の倫理及び生涯教育の理念に立脚して医学の卒前教育・卒後研修及び医師国家試験等に関する事項の審議、関係行政機関の上記事項に関する施策の総合調整並びに医学教育の研究開発を任務とする新たな構想に基づく何らかの機構（上述の医学教育審議会のようなもの）の創設が必要であると考えらる。

資料 16

臨床研修病院

（昭和53年3月現在）

〔一般病院〕（147病院）

国立札幌病院 札幌鉄道病院 市立札幌病院 市立旭川病院 市立函館病院 国立弘前病院 青森県立中央病院 岩手県立中央病院 国立仙台病院 山形県立中央病院 福島県立会津総合病院 国立水戸病院 国立栃木病院 国立高崎病院 国立埼玉病院 国立西埼玉中央病院 大宮赤十字病院 社会保健埼玉中央病院 国立千葉病院 国立国府台病院 国立病院医療センター 国立東京第二病院 国立大蔵病院 東京通信病院 関東通信病院 自衛隊中央病院 中央鉄道病院 都立墨東病院 都立豊島病院 都立府中病院 都立駒込病院 日本赤十字社医療センター 武蔵野赤十字病院 東京都済生会中央総合病院 東京厚生年金病院 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 公立学校共済組合関東中央病院 国家公務員共済組合連合会立川病院 厚生中央病院 東京警察病院 同愛記念病院 社団法人東京都教職員互助会三楽病院 聖路加国際病院 社会福祉法人三井記念病院 立正佼成会附属佼成病院 国立横浜病院 国立相模原病院 横浜市立市民病院 川崎市立川崎病院 藤沢市民病院 警友総合病院 日本鋼管病院 山梨県立中央病院 新潟県立ガンセンター-新潟病院 新潟市民病院 富山県立中央病院 国立金沢病院 石川県立中央病院 福井県立病院 福井赤十字病院 長野県厚生連佐久総合病院 岐阜県立多治見病院 岐阜県立岐阜病院 静岡県立中央病院 静岡市立静岡病院 総合病院静岡赤十字病院 県西部浜松医療センター-静岡済生会病院 国立名古屋病院 名古屋市立東市民病院 名古屋第一赤十字病

院 名古屋第二赤十字病院 名鉄病院 国家公務員共済組合連合会名城病院 社会保険中京病院 三重県立総合塩浜病院 三重県厚生連松阪中央総合病院 山田赤十字病院 大津赤十字病院 国立京都病院 京都市立病院 京都第一赤十字病院 京都第二赤十字病院 国立大阪病院 大阪鉄道病院 大阪通信病院 大阪労災病院 大阪府立病院 大阪市立城北市民病院 市立堺病院 大阪赤十字病院 大阪厚生年金病院 国家公務員共済組合連合会大手前病院 大阪警察病院 松下電器健康保険組合松下病院 関西電力病院 日本生命済生会附属日生病院 財団法人住友病院 財団法人田附興風会北野病院 兵庫県立尼崎病院 株式会社互恵会大阪回生病院 神戸市立中央市民病院 社会保険神戸中央総合病院 総合病院神綱病院 奈良県立奈良病院 財団法人天理よろづ相談所病院 和歌山赤十字病院 鳥根県立中央病院 国立岡山病院 総合病院松江赤十字病院 総合病院岡山赤十字病院 恩賜財団法人済生会総合病院 川崎医科大学附属川崎病院 財団法人倉敷中央

病院 国立呉病院 社会保険広島市民病院 広島鉄道病院 県立広島病院 広島赤十字病院 国立岩国病院 山口県立中央病院 香川県立中央病院 松山赤十字病院 徳島県立中央病院 愛媛県立中央病院 高知県立中央病院 高知市立市民病院 国立福岡中央病院 国立小倉病院 福岡赤十字病院 国家公務員共済組合連合会浜の町病院 社会保険小倉記念病院 九州厚生年金病院 北九州市立小倉病院 佐賀県立病院好生館 国立長崎中央病院 長崎市立市民病院 佐世保市立総合病院 日本赤十字社長崎原爆病院 国立熊本病院 国立別府病院 大分県立病院 県立宮崎病院 鹿児島市立病院 沖縄県立中部病院 琉球大学保健学部附属病院

〔精神病院〕(10病院)

国立下総療養所 国立武蔵療養所 神奈川県立芹香院 石川県立高松病院 静岡県立病院養心荘 三重県立高茶屋病院 財団法人慈圭会慈圭病院 福岡県立太宰府病院 国立肥前療養所 長崎県立東浦病院

* * *

資料 17

医学教育に関する主要図書一覧

〔医学教育に関する図書〕

新医学序説 吉利 和・中川米造著 A5 174頁
1,800円 1版 1977 篠原出版
医学序説 田所一郎編 新書判 255頁 850円 1975
同文書院
医学通論 橋本義雄著 A5 216頁 3,600円 1974
金原出版
医学とは何か—新しい医学論の提唱 宮本 忍著 B6
282頁 1,200円 1版 1977 南江堂
医学と倫理 Paolo Bernardi 著 篠田 純訳 A5 290
頁 3,300円 2版 1974 医学書院
医の本質と構造(医にたざさわる人々に) 高山坦三著
A5 112頁 2,800円 1977 金原出版
現代医学その成果と展望 J. Bernard 著 未包慶太訳
四六判 274頁 2,200円 1977 紀伊国屋書店
医学教育マニュアル第1分冊 医学教育の原理と進め方
日本医学教育学会監修 同教育開発委員会編集 B5

111頁 3,400円 1版 1978 篠原出版
医学における教授-学習 G.E. Miller 著 吉岡昭正訳
B5 236頁 4,800円 1版 1977 篠原出版
医学教育における評価と客観試験例題集 文部省科学研究費医学教育総合班研究編 B5 451頁 8,000円
1版 1976 篠原出版
生涯教育シリーズ 武見太郎・沖中重雄監修 中山書店
1. 生体と調節 A5 292頁 4,800円 1974 2. 免疫
A5 5,300円 1975 3. 消化器系の構造と機能 A5
7,300円 1976 4. 肝臓 A5 6,900円 1977
医学教育—シンポジウムI— 日本医学協会編集 A5
124頁 600円 1966 医学書院
診療記録, 医学教育, 医療の革新 —Problem-Oriented
Medical Record による試み— L. L. Weed 著 紀
伊国献三・他訳 A5 294頁 4,500円 1版 1973
医学書院
POS=The Problem-Oriented System—医療と医学教育
の革新のための新しいシステム— 日野原重明著 B
5 152頁 1,800円 1版 1973 医学書院
米国の医学教育と医療事情 荻島秀男・下村克朗著 A
5 208頁 1,600円 1版 1970 医学書院
新しい診断学の方法論と患者へのアプローチよき臨床